

# かわaura

河浦まちづくり協議会 事務局  
 天草市河浦町河浦  
 5253  
 天草市河浦支所まちづくり推進課まちづくり係内  
 TEL 76-1111



## ◇会長あいさつ◇

河浦まちづくり協議会長 野中幸廣

日頃から河浦まちづくり協議会の各種行事にご参加、ご協力いただき大変ありがとうございます。

新たな役員が書面総会に於いて決定がなされました。昨年はコロナ禍によって様々な行事を中止せざるを得ませんでした。特に6月に予定していたエンジヨイミニバレーボール大会をはじめ、秋の球技大会等、まちづくり協議会にとっては一番皆様とのふれあい、親睦を深める大会だけに、中止は本当に残念でした。皆様もこのコロナ禍で、大変ご苦勞をされておられるだろうと、推察をいたしております。また、新たな年度が始まりますが、コロナ禍の収束が見えず、いろいろな行事もどうするか、現状では分からない状況にあります。一日でも早く普段の生活が出来ますよう、一人一人がコロナ感染拡大防止に努めていただきますことをお願いし、今後共まちづくりにご協力いただきますようお願いを申し上げます。

## ◇令和2年度河浦まちづくり協議会の総会において新役員が就任◇

令和2年度河浦まちづくり協議会の総会は、コロナ禍であるため書面議決で実施しました。

議題は「令和元年度事業報告及び各会計決算報告について」「役員改選について」「令和2年度事業計画及び各会計予算(案)について」でしたが、全会一致で全て承認をいただきました。

各振興会長や団体長の交代により、6名の委員が交代をされています。任期は令和2年度～令和4年度の2年間です。



役職	氏名	振興会長
1 会長	野中幸廣	元新合地区振興会長
2 副会長	後藤一隆	富津地区区長代表
3 委員	橋口次男	宮野河内地区振興会長
4 委員	鶴本豊治	新合地区振興会長
5 委員	田口精司	一町田地区振興会長
6 委員	森田勝善	富津地区振興会長
7 委員	田中剛	宮野河内地区区長
8 委員	上野敬二	新合地区区長代表
9 委員	下田仁	一町田区長代表
10 委員	本多常義	河浦地区公民館長
11 委員	倉田精一	河浦民生児童委員
12 委員	蒔本百子	宮野河内地区女性代表
13 委員	久保洋子	芸術文化協会河浦支部
14 委員	谷静夫	老人クラブ連合会河浦
15 委員	大久保和朗	消防団河浦方面隊長
16 監事	溝口十紀生	元河浦地区公民館長
17 監事	松尾茂	元一町田地区振興会長



◇たくさんの方々から「ふるさと  
応援附金」をいただきました◇

河浦まちづくり協議会に対して、  
令和3年2月までに、大土井律之様  
(広島県)、大江健史様(神奈川県)、  
河村裕子様(千葉県)、金澤淳司様  
(東京都)、三宅信太郎様(東京都)、  
松原史子様(熊本県)、野口昌彦様  
(東京都)、三宅有里様(東京都)、石  
川和子様(愛知県)、石田智也(東京  
都)、宮本一也様(奈良県)ほか、延べ  
108名の方から、103万5千円  
(実質207万円)のふるさと応援寄  
附金を頂きました。大変ありがと  
うございました。

◇薬草講座(パートワン)を開催  
しました◇

平成30年度までまちづくり5策  
として河浦まちづくり協議会で取り  
組んでいた「薬草づくり」を本年度  
から河浦地区公民館と共催で進め  
て行くことにしました。

8月26日に第一回講座を開催。  
天草市五和町で「野草は薬草」のり  
ーダーをされている酒井様を講師に  
薬草の基礎知識について勉強をし  
ました。9月14日に第2回講座を開  
催。前回同様に酒井様を講師にお招  
きすると共に、食生活改善推進委員  
2名に協力していただき、薬草を使  
った料理講習会を実施しました。  
ふだん、何処にでも生えている野  
草が殆ど食べられ、様々な効能があ  
ることに参加された方は驚かれてい  
ました。料理も大変好評でした。

◇薬草講座(パートツー)を開催  
しました◇

第3回目の薬草講座は先進地視  
察研修を行いました。

天草市倉岳町棚底地区の「めいど  
サロンたなそこ吉野屋」さんを訪問  
しました。今回の視察メンバーは、本  
年度の公民館薬草講座へ全て参加し

て頂いた方々、以前まちづくり5策  
福祉部会へ参加されていた方々3  
名と事務局3名の総勢16名が参加  
しました。

吉野屋さんは現在9名で活動して  
おられ、寸劇による天草市各地域で  
のイベント出演、棚底での薬草学習、  
散策コース参加者へ薬草の知識をレ  
クチャーすると共に希望に応じて薬  
草の食事を予約制で提供する取り  
組みをされています。

散策は、倉岳小学校を出発して付  
近の防風石垣や民家、田園地帯を一  
周1時間で回るコースでした。道路  
脇や個人の畑(10箇所程度)に自  
生している薬草が食べられるか、効  
能等の説明があり、薬草の採取も行  
いました。

拠点の施設(天草市倉岳支所道路  
向かい)では、採取した薬草を水洗い  
した後、薬草の名前が書かれたざる  
に各自仕分け(説明の振り返り)を  
しました。更に、おにぎり作り、天ぷ  
ら作り、野花による箸置き作りと班  
に分かれて下さらえされた材料で  
昼食作りをし、屋外で料理の話と効  
能の説明を受けながら食事をしまし  
た。野草の説明は知識として非常に  
興味深く、摘み取り体験は非常に楽  
しく参加できる取り組みではないか

と思われました。河浦地域にも自生し  
ている野草ばかりなので、コース周  
辺の土地所有者の方の協力と野草の  
知識を持つ方を養成すれば、同様の  
手法でまち歩きを取り組みはでき  
ると感じました。次年度も継続して講  
座を開催していきますので、皆様の  
参加をお待ちしています。



編集後記

コロナウイルスに翻弄された1年間でし  
た。予定していた様々な活動はできませ  
んでしたが、市文化課では今年1月から戦  
国時代に天草氏の城下町であった下田馬場、  
中村地区で遺跡の試掘調査を実施してい  
ます。新たな発見が楽しみです。来年度も事  
業は継続されますのでお楽しみに！  
(中村)

